



いきいき集会 ～図書委員会～

今日12日(木)のいきいき集会は図書委員が発表しました。まず、図書委員会の常時活動について教えてくださいました。仕事その①は、返却された本を消毒して、元の場所に返します。本が本棚に倒れていることに気付いたら、立てて欲しいそうです。仕事その②は、毎週火曜日に学年ごとのお勧めの本を紙に書いて紹介しています。小学生新聞も切り抜いてコメントを書いて掲示しているそうです。

次に、本のクイズも出してくれました。「教科書に載っている本には、シールが貼ってありますが、1年生のシールの色は何色でしょう?『1:ピンク、2:緑、3:黄色』答えは3の黄色です。」というようなクイズでした。他にも2つ問題を出してくれました。

また、図書室でのきまりについて紹介してくれました ①図書室では静かにする②本を大切に使う③貸出期限を守るということです。

最後に読書祭りについてお知らせしてくれました。読書祭りは、10月23日(月)～11月17日(金)に実施するそうです。祭りの中で、貸出シール、貸出スタンププレゼント、家族読書、読書ビンゴ、読み聞かせの5つのイベントをします。貸出シールでは、本を10冊借りるとシールがもらえて、そのシールを指定された絵の上に貼ることができます。貸出スタンプでは、本のページや種類によってスタンプの数が増えます。家族読書では、家族読書カードに記録しながら、お家の人と本を楽しむ企画です。読書ビンゴでは、本を読むと各クラスでビンゴカードに記入し、ビンゴの数を競います。読み聞かせでは、低・中・高学年に分かれて読み聞かせを図書委員会がしてくれるそうです。

感想交流では、1年生の子供が「『👁️帯西イエロー』の心が伸びました。みんなでルールを守って発表を聴けたからです。」🗨️「ちゃんと聴けてルールが守れてよかったですね。」と感想に一言添えていました。そして、3年生の子供は「『👁️帯西レッド』の心が伸びました。図書室の本を取るときは、本の真ん中を取って大切にしようと思ったからです。」🗨️「本が傷つかないように取ると、最高で本を大切にできると思います。」と発表し、5年生の子供は「『👁️帯西グリーン』の心が伸びました。新聞なども貼ってくれているって知って読もうと思ったからです(感謝の気持ち)。」🗨️「確かに新聞があると気分があがりますね。」と感想を述べることができました。※🗨️は感想交流担当の企画委員会の言葉です

最後に図書委員長の松本さんが「皆さんが本に対して少しでも詳しくなれたと思うので、授業以外の時間にも図書室に来てくれたら嬉しいです。読書祭りへの参加も楽しみにしています。」と答えていました。図書委員会の発表をきっかけに、本にたくさん親しんで、心にたくさんエネルギーを蓄えて欲しいと思います。

